

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 平成27年度 第4回契約監視委員会議事概要

1. 日時

平成28年6月1日（水） 14:00～17:00

2. 場所

日本医療研究開発機構 20階 会議室206

3. 出席者

井上委員長、橋本委員、中原委員、間島委員、室伏委員

4. 説明者

経理部長、経理部契約調整グループ長、調達要求部署担当者

5. 議事概要

契約監視委員会規則第5条第2項の規定による構成員の2分の1以上（5名中5名）の出席を得ており、本委員会は成立していることを確認した。

議事（1）前回の指摘事項に係る状況報告について

前回委員会で指摘を受けた事項について経理部から資料に基づき状況報告があった。

議事（2）個別契約案件の審議について

基準に基づき選定された競争性の無い随意契約及び一者応札・応募の契約5件について点検を行った。契約の妥当性等に関しては特段の問題点の指摘は無かったが、以下のようなコメントがあった。

- ① 随意契約可能な案件であっても、いくつかの業者から選定できるような場合は、積極的に複数者に見積もりを依頼するなどの工夫をすべきである。
- ② 調査案件の場合は、完成した報告書の有用性評価についても検討が必要である。

議事（3）調達等合理化計画について

経理部より平成27年度調達等合理化計画評価結果（案）並びに平成28年度調達等合理化計画（案）について説明が行われ、以下のようなコメントがあった。

- ① 機構職員を対象に実施した経理事務処理に関する研修会については、受講できなかった人のフォローを行うなど100%全職員が受講する姿勢を示すことが必要である。
- ② 評価指標に基づく数値評価については、わかりやすい表現で記載すること。
- ③ データのアクセス件数あるいはダウンロード数をカウントする場合の計測方法について

検討が必要である。

- ④ 調達等合理化計画の指標設定は、適切な検証が可能となるよう、可能な限り定量的な設定とすること。

## 6. その他

次回の開催時期は平成28年12月予定。